



# スクールリポート

▶学校教育課  
☎23-3679

学校生活の  
一コマを  
紹介



「その道の達人に学ぶ会」

達人の考え方や技に刺激され、縄跳びに励む

田原中部小学校

田原中部小学校では、その道に秀でたスポーツ選手を招き、「その道の達人に学ぶ会」を実施しています。昨年12月18日、ロープパフォーマンスチーム「なわとび小助」代表の生山ヒジキさんに、講話と実演、実技指導をしていただきました。

生山さんは、短縄をメインに面白い演技、見ていて楽しい演技を目指して、小学校などで出張指導を行い、縄跳びの普及に尽力しています。昨年10月には、ギネス世界記録を更新し、6つの記録保持者となっています。

生山さんから、小学校時代に縄跳びに取り組むようになった話や、技を習得し上手になるために努力してきた話などを聞きました。児童は、世界トップレベルの高度な技を目の当たりにして、驚きと感動を受け、縄跳びの魅力を実感しました。

1月28日に縄跳びオリンピックを実施しました。「その道の達人に学ぶ会」により、縄跳びの練習に対する児童の気持ちに弾みがつき、好成績・新記録につながりました。



●縄跳びの実演をする生山さん



「市民館まつりに参加」

ふるさと泉の魅力発信！

泉小学校



●3年生が作った「泉のお宝マップ」

泉小学校では昨年10月24日、全校児童が作品展示や学習発表の場として市民館まつりに参加しました。

1年生は牛の品評会を見て描いた牛の絵、2年生はJA愛知みなみとPTAの方に手伝ってもらいながら作ったアレンジフラワー、3年生は総合的な学習の時間に作成した『いずみのお宝マップ』と折々に作った俳句、4年生は総合的な学習の時間に作成したグループ壁新聞『いずみのお宝新聞』、5年生は習字を展示しました。



●「大葉としらすにぎり」のバック詰め

また、5、6年生は泉の食材を用いた「大葉の塩焼きそば」と、新メニュー「ミルクジャムブッセ」「大葉としらすにぎり」の調理と販売をしました。「ミルクジャムブッセ」と「大葉としらすにぎり」は3年生から6年生の全員が夏休みに考えてきたレシピの中から選ばれたメニューです。いくつかの候補を試作して、最後は5、6年生が絞り込んで決定しました。自分たちが見つけた泉校区にある「よさ」を発信できるよう、学年それぞれの形で取り組んでいます。